

# 地域再生計画

## 1 地域再生計画の名称

里山の清き流れを守り育む ふるさと再生計画

## 2 地域再生計画の作成主体の名称

小松市

## 3 地域再生計画の区域

小松市の区域の一部（那谷地区）

## 4 地域再生計画の目標

小松市那谷地区は、那谷、滝ヶ原、菩提町的那谷小学校校下3町からなり、本市南部、国道8号（小松バイパス）南東部の丘陵部に位置する。山林が8割近くを占め環境・景観上重要な自然環境が残されており、積極的に保全を図っていく必要がある地域である。また、那谷寺、ゴルフ場等の観光・レクリエーション施設が点在しており、栗津温泉にも近く、本市の重要な観光拠点地域の一つとなっている。

平成26年4月1日現在の人口は1,013人であり、過去4年間で地域内の人口が133人（年平均2.5%）減少している。また、平成25年度末の汚水処理人口普及率は34.2%と市内でも普及が遅れている地域となっている。（小松市全域の汚水処理人口普及率86.2%）

以上の状況を解消し、地域再生を図るため農業集落排水、浄化槽の一体的な整備を行うことによって、住宅地における居住環境向上を促し、人口減少の抑制、地域の活性化を目指す。

### （目標1）汚水処理施設の整備の促進

汚水処理人口普及率 34.2%（H25年度末）

→36.9%（中間目標値：H29年度末）→93.3%（計画目標値：H31年度末）

### （目標2）汚水処理接続率の増加

汚水処理接続率 34.2%（H25年度末）

→36.9%（中間目標値：H29年度末）→66.1%（計画目標値：H31年度末）

### （目標3）定住人口減少の抑制（年△2.5%） 1,013人（H25年度末）

→915人（中間目標値：H29年度末）→870人（計画目標値：H31年度末）

## 5 地域再生を図るために行う事業

### 5-1 全体の概要

那谷町については農業集落排水事業にて汚水処理施設の整備を行う。平成 27 年度から管渠整備を開始し、次年度より管渠工事と並行しながら 2 年間をかけて処理場を建設する。平成 30 年度に供用を開始し、平成 31 年度に事業の完成を目指す。菩提、滝ヶ原町においては合併浄化槽（個人設置型）により整備をすすめる。

これと並行して、定住促進支援制度（奨励金制度）、排水設備工事促進資金貸付制度（宅内排水設備）、「環境王国こまつ」重点地区指定（官民一体の環境保全）、「里山自然学校こまつ滝ヶ原」開校（自然との共存共栄推進）等の取組を通して、水環境を改善し、定住人口減少の抑制を目指す。

### 5-2 特定政策課題に関する事項

該当なし。

### 5-3 法第 5 章の特別の措置を適用して行う事業

#### 汚水処理施設整備交付金【A3002】

- ・農業集落排水・・・・・・・・平成 26 年 3 月に事業計画承認
- ・個人設置型浄化槽・・・・・・・・平成 25 年 10 月に事業計画変更

#### [事業主体]

- ・小松市

#### [施設の種類]

- ・農業集落排水
- ・個人設置型浄化槽

#### [事業区域]

- ・農業集落排水・・・・・・・・小松市那谷町（一部地区除く）
- ・浄化槽（個人設置）・・・・小松市那谷地区（ただし、農業集落排水区域を除く）

#### [事業期間]

- ・農業集落排水 平成 27 年度～31 年度
- ・個人設置型浄化槽 平成 27 年度～31 年度

#### [整備量]

- ・農業集落排水 管渠  $\phi 150\text{mm}$  L = 6,600m  
処理場施設 1 基

- ・浄化槽 15基  
(うち、個人設置型15基)

なお、各施設による新規の処理人口は下記のとおり。

- ・農業集落排水・・・小松市那谷町（一部地区除く）で760人
- ・浄化槽・・・・・・小松市那谷地区（ただし、農業集落排水区域を除く）で46人

#### [事業費]

##### 農業集落排水

事業費 752,100千円（うち、交付金 376,050千円）

単独事業費 131,000千円

##### 個人設置型合併浄化槽

事業費 6,630千円（うち、交付金 2,210千円）

単独事業費 2,650千円

##### 総事業費

事業費 758,730千円（うち、交付金 378,260千円）

単独事業費 133,650千円

#### 5-4 その他の事業

##### 5-4-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

該当無し

##### 5-4-2 複数事業と密接に関連させて効果を高める独自の取組

該当無し

##### 5-4-3 支援措置によらない独自の取組

###### (1) 定住促進支援制度

内 容 魅力あるまちづくりに向けて、町外からの転入や、定住を支援  
するための奨励金制度

事業主体 那谷町

実施期間 平成27年4月～平成32年3月

## (2) 排水設備工事促進資金貸付制度

内 容 宅内排水設備工事を促進するための資金の貸付制度

事業主体 小松市

実施期間 平成27年4月～平成32年3月

## (3) 「環境王国こまつ」重点地区に指定

内 容 「環境王国こまつ」重点地区に指定し、「官」・「民」が一緒になって環境保全に努める。

事業主体 小松市

実施期間 平成27年4月～平成32年3月

## (4) 「里山自然学校こまつ滝ヶ原」開校

内 容 「里山自然学校こまつ滝ヶ原」を開校し自然と共存共栄するプランの推進。

事業主体 小松市

実施期間 平成27年4月～平成32年3月

### 5-5 計画期間

平成27年度～平成31年度

## 6 目標の達成状況に係る評価に関する事項

### 6-1 目標の達成状況に係る評価の手法

4に示す地域再生計画の目標については、計画期間の中間年度及び計画終了後に石川県小松市が必要な調査等を行い、速やかに状況を把握する。

定量的な目標に関わる基礎データは、石川県小松市の汚水処理施設整備状況のデータを用い、中間評価、事後評価の際にはこれを集計することにより評価を行う。

## 6-2 目標の達成状況に係る評価の時期及び評価を行う内容

	H25 年度末 (基準年度)	H29 年度末 (中間年度)	最終目標
<b>目標 1</b> 汚水処理施設の整備の促進	34.2%	36.9%	93.3%
<b>目標 2</b> 汚水処理接続率の増加	34.2%	36.9%	66.1%
<b>目標 3</b> 定住人口減少の抑制	1,013 人	915 人	870 人

(指標とする数値の収集方法)

項 目	収集方法
汚水処理施設の整備の促進	小松市の汚水処理施設整備状況データより
汚水処理接続率の増加	小松市の汚水処理施設整備状況データより
定住人口減少の抑制	小松市の汚水処理施設整備状況データより

- ・ 目標の達成状況以外の評価を行う内容

1. 事業の進捗状況
2. 総合的な評価や今後の方針

## 6-3 目標の達成状況に係る公表の手法

4に示す地域再生計画の目標を始め中間評価及び事後評価の内容を、速やかにインターネット（小松市上下水道建設課のホームページ）等により公表する。

## 6-4 その他

該当なし

## 7 構造改革特別区域計画に関する事項

該当なし

## 8 中心市街地活性化基本計画に関する事項

該当なし

9 産業集積形成等基本計画に関する事項

該当なし

## 添付資料の一覧（目次）

- （１）区域の図面
- （２）整備する施設の整備区域又は整備箇所を示した図面
- （３）地域再生計画の工程表及びその内容を説明した文書

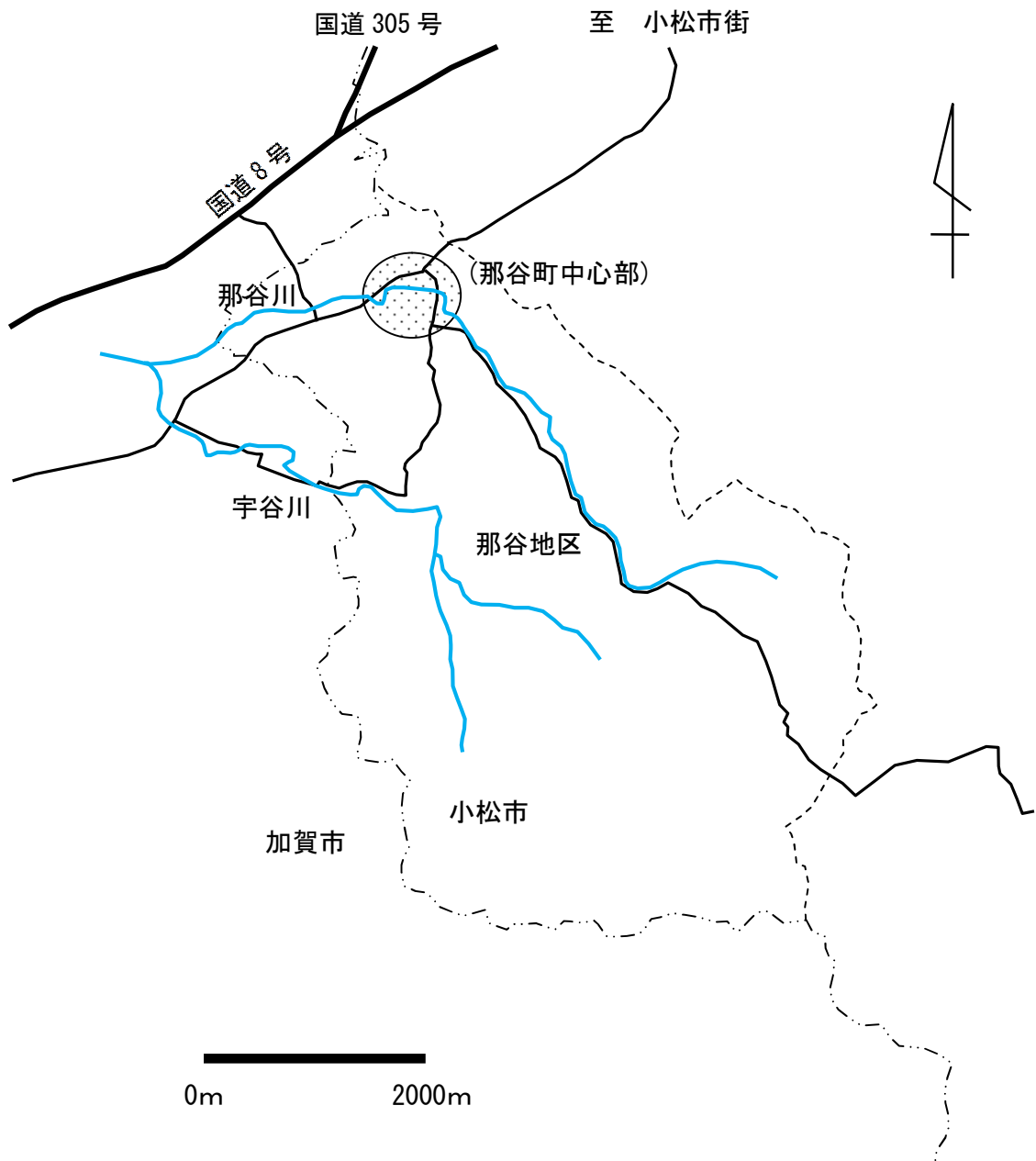
(1) 区域の図面

地図A 地域再生計画の区域に含まれる行政区画を表示した図面



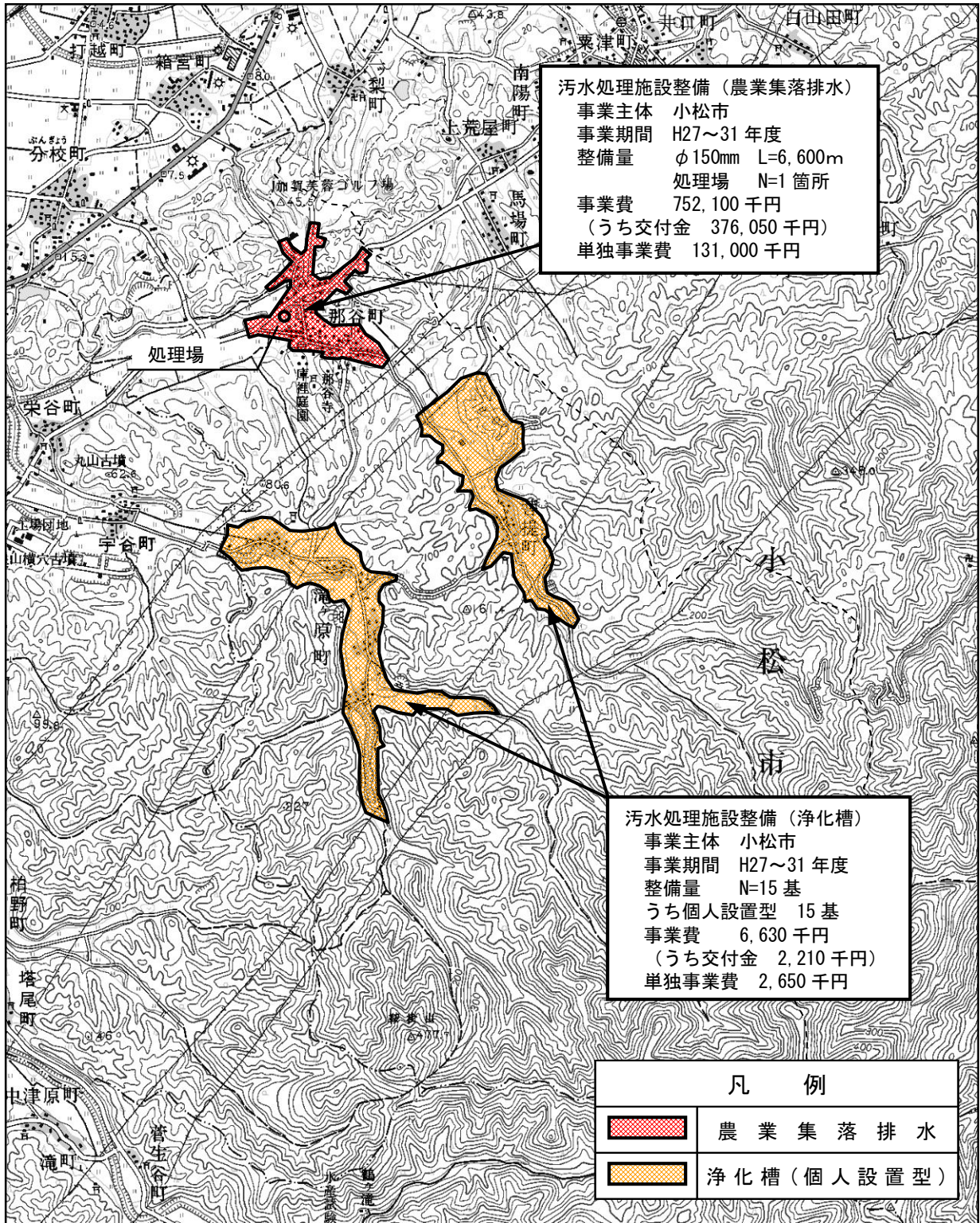


地図B 縮尺、方位、目標となる地物及び地域再生計画の区域を表示した付近見取図  
(計画の区域が、市町村の区域の一部の場合のみ必要)



里山の清き流れを守り育む ふるさと再生計画

(2) 整備する施設の整備区域又は整備箇所を示した図面



(3) 地域再生計画の工程表及びその内容を説明した文書

区分	支援措置等の名称 (番号)	H 2 7 年度	2 8	2 9	3 0	3 1	3 2 ~	
支援措置	汚水処理施設整備交付金 (A 3 0 0 2)	小松市の区域の一部 (那谷地区) の生活排水処理施設を一体的に整備						里山の清き流れを守り育む ふるさと再生計画
		農業集落排水 (那谷町)						
		個人設置型浄化槽 (那谷地区 : 農業集落排水の計画区域を除く)						
関連事業	定住促進事業	那谷町町内会による事業						
	工事促進資金貸付事業	排水設備工事における資金貸付の実施						
	「環境王国こまつ」重点地区指定	官・民一体の環境保全の推進						
	「里山自然学校こまつ」開校	自然と共存共栄するプランの推進						

(工程表の説明)

- 平成 2 7 ~ 3 1 年度に農業集落排水を行う。平成 2 7 ~ 平成 3 1 年度には、那谷町の管路敷設工事 (L = 6, 6 0 0 m) の建設工事を行う。平成 2 8 ~ 2 9 年度には、那谷町の処理場 (計画人口 7 6 0 人) の建設工事を行う。
- 平成 2 7 ~ 3 1 年度に浄化槽設置事業を行う。  
計画期間で、個人設置型浄化槽 (1 5 基) を予定。
- 上記事業に合わせて、那谷町町内会による定住促進事業、工事促進資金貸付作業による宅内排水設備の接続推進、「環境王国こまつ」の重点地区指定による「官・民」一体の環境保全、「里山自然学校こまつ滝ヶ原」の開校による自然と共存共栄するプランの推進。